

今こそ

## ISHIKAWA

Discover  
石川を再発見しよう!

おでかけ応援ログ

2021

身近なところに思わぬ発見あり! 訪ねてみれば、楽しい話題や不思議な情報もいっぱい。魅力あふれる石川を巡ってみましょう!!

金沢市  
伝統工芸

## 【加賀友禅会館】

かがゆうぜんかいかん

## 加賀藩の美意識を映す加賀友禅

加賀友禅は、藍・臘脂・黄土草・古代紫の加賀五彩を基調とした落ち着いた色味と、草花などをモチーフとした写実的な絵柄が特徴。色の濃淡をつける「ぼかし」や自然の葉っぱをそのままに描く「虫喰い」の技法など、けっして派手ではなくそれでいて上品で優美な絵柄を得意としている。

兼六園のそばにある会館では、加賀友禅をさまざまな角度から紹介しているので、ぜひ立ち寄ってみて。1階(有料)では加賀友禅の着物展示やその工程を紹介。加賀友禅作家、森田耕三さんの彩色実演も見ることができる。また地階(無料)には、名刺入れやネクタイなど加賀友禅の小物販売のほか、加賀友禅の手書きと型染めの体験コーナーがある。オリジナルの友禅ハンカチやトートバッグにチャレンジしたい。



SNS映えスポット花鳳凰の前での撮影は自由



手書き友禅体験に挑戦しよう



プライスちゃんやリカちゃんなど人形の着物も



加賀友禅作家、森田耕三さんの実演が見られる



手書き名刺入5060円~やネクタイなどの手書き友禅小物が並ぶ



四季の自然美を巧みに描く加賀友禅着物の展示

●けんろくえん

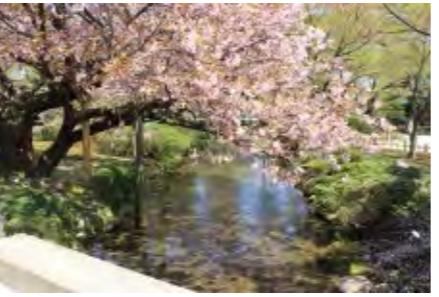
## 兼六園

世界が称賛する大名庭園

藩政期に約180年を費し、金沢城外側に造られた回遊式庭園で、水戸の偕楽園、岡山の後楽園と並ぶ日本三名園の一つ。園名は、宏大・幽邃・人情・蒼古・水泉・眺望という六つの兼備が、難しい名園の条件を備えているという意味。樹木と池泉、橋など造形物とが描く景観は変化に富み、「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」の三つ星を獲得している。

**Data**

- ☎ 076-234-3800  
(石川県金沢城・兼六園管理事務所)
- 住 金沢市兼六町1
- 時 7:00~18:00  
(10月16日~2月末日は8:00~17:00)
- 休 無休 入園320円
- P 周辺有料駐車場利用



**Data**

- ☎ 076-262-3236
- 住 金沢市出羽町3-1
- 時 9:00~17:00(展示室は~16:30)
- 休 展示替え・整理の期間
- 料 常設展観覧300円
- P 45台



レトロな階段や手すりも見どころ



屋外には辰巳用水石管の展示も

国指定重要文化財の建物は、陸軍兵器庫や金沢美術工芸大学として使用されていた赤レンガ建築。生活用品、加賀藩ゆかりの工芸品や武具、歴史資料を多数所蔵。石川県の旧石器時代から近現代までを実物展示、ジオラマ、映像、パネルでわかりやすく紹介する。能登のキリコ祭りを始め石川の祭礼を扱う民俗コーナーも見どころ。

明治時代に建造され、2つの尖塔と中央の屋根から「三尖塔校舎」の愛称を持つ石川県第二中学校の木造校舎を活用。館内には、町家のベンガラ塗りの赤い壁の座敷を再現し、昭和の茶の間や家電製品などの生活用品を展示。また、金沢の風物詩や料理などを紹介とともに、貴重な伝統工芸や産業の制作工具も展示する。

**Data**

- ☎ 076-222-5740
- 住 金沢市飛梅町3-31
- 時 9:30~17:00(入館は~16:30)
- 休 展示替え期間
- 料 入館310円
- P 4台



懐かしい昭和の電化製品や生活用品を展示



高度成長期の家庭の暮らしを再現した展示室

明治時代の洋風木造学校建築で国の重要文化財

金沢市  
博物館

## 石川県立歴史博物館

時系列でたどる石川の歩み

金沢市  
博物館

## 金沢くらしの博物館

金沢ならではの生活を紹介

金沢市  
博物館

## 金沢くらしの博物館

金沢ならではの生活を紹介

●かなざわじょうこうえん

## 金沢城公園

藩政期の威容を示す復元城郭

外様の大藩だった加賀藩の藩主居城跡を整備。藩政時代から残る石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫は重要な文化財。平成以降に復元されたのは菱櫓・五十間長屋・橋爪門、丸庭園、鼠多門、鼠多門橋。以上の城郭建築は、史料をもとに伝統的な木造軸組工法によって建造され、内部の見学もできる。

**Data**

- ☎ 076-234-3800  
(石川県金沢城・兼六園管理事務所)
- 住 金沢市丸の内1-1
- 時 7:00~18:00(10月16日~2月末日は8:00~17:00)、  
菱櫓・五十間長屋・橋爪門統櫓・橋爪門、  
河北門、鼠多門は9:00~16:30(入館は~16:00)
- 休 無休
- 料 入園無料  
(菱櫓・五十間長屋・橋爪門統櫓・橋爪門は入館320円)
- P 周辺有料駐車場利用





• ひとと

# HIMITO 光水土

新生アートが創る幻想空間

「ピールアート」を体感できるギャラリーカフェ。ピールアートは青果の皮や卵の殻などを用いたクラフトで、普段捨てられる素材がオブジェやランタンとなつて存在感を取り戻す。タンポポの綿毛を装飾した店内はとても幻想的。店内撮影をする場合はチャリティをカメさんの貯金箱に。金額に応じて作品を返礼品にしてくれる。



## Data

076-224-3730  
住 金沢市中川除町51  
時 12:34~17:00  
休 不定休  
料 鑑賞1000円、学生800円  
P なし

## 穂濤（旧杉の井）

料理の真髓を貫く名店

● ほなみ（きゅうすぎのい）

料理、器、設え、接客において、料亭のあるべき姿を具現する。明治建築の邸宅を改装した風雅な座敷、増築されたモダンな離れ、端正な日本庭園から成る。料理は、素材の厳選から盛付まで正統に則った会席料理や加賀料理で、昼の会席9000円、夜は1万6000円。手始めは、離れて供する昼のくずし会席料理5000円を。



庭の緑を望む離れのテーブル席



本館の個室には座敷とテーブル席がある



くずし会席瀬音5000円。献立は月2回替わる

## ラ・ネネグース

季節を謳う町家フレンチ

● ら・ねねぐーす

今年で42年目、地域に親しまれてきた正統派フレンチ。季節を探求したコース料理は素材の持ち味を最大限引き出したもので、シェフの食材への熱意が伝わってくる。特に地元農家や市場に足を運んで選んだ食材を使う料理は高評価。町家を改装した店内奥のガラス戸越しには犀川を眺められる。ディナー6600円、要予約。



古民家のクラシカルなインテリア



金沢屈指のフランス料理店の味を堪能

• つばじん

# つば甚

歴史が息づく極上の饗応

創業は宝暦2年(1752)、金沢の料亭として最も長い歴史を持つ。伊藤博文や芥川龍之介ら貴人文人を迎えたエピソードは数多く、大正時代の凝った細工の座敷や松尾芭蕉ゆかりの部屋など、随所に時代が匂い立つ。料理は、旬の素材と伝統の器を多用した、料理人の技が映える会席料理。

昼1万6500円、夜2万2000円。



個室や座敷、テーブル席もある

## Data

076-241-2181  
住 金沢市寺町5-1-8  
時 11:00~13:00LO、17:00~19:00LO  
昼夜とも要予約  
休 不定休  
P 20台



たまにはちょっと奮発して洗練された加賀料理を

● びすとろ・ら・こんてい

## 【ビストロ・ラ・コンティ

金沢における草分け的なビストロで、しつかりとした味わいのアラカルトとワインを楽しむのがコンティ流。マダイのポワレ、キッシュ・ロレーなどクラシカルな料理が揃い、一皿を2人でシェアできるボリューム。ワインはハウスワインからフランスの銘醸ワインまで多彩。アンティックな雰囲気も寛ぎの時を約束してくれる。



**Data**

- ☎ 076-255-3418
- 住 金沢市玉川町5-4
- 時 18:00~22:00LO
- 料 日曜、第1月曜
- P なし



好みの料理をアラカルトで注文

## 【coast table】

● こーすとーーぶる

### 海辺に佇む能登カキ専門店

穴水湾に臨む能登カキ料理の店で、カキは自家養殖したもの。12月～5月下旬の真カキ時期にはフルコース

3300円～や焼き牡蠣6個880円など、オフシーズンは魚介のバーガーセット1100円～や岩カキ料理（6月～8月中旬）を提供。風の海を眺めながら、能登製木炭のコンロを囲むテーブルで魚貝を焼くのが楽しい。



水揚げしたてのカキは新鮮でぶくぶく



中居湾の海景を眺めながらの食事



ボリュームたっぷりの真カキフルコース

穴水町

カキ料理

## 【深二】

● ふかさん

### 輪島の旬と漆文化の宿

能登ヒバやスギを多用し、柿渋下地総拭漆を施した宿。

4つの客室は漆喰と能登和紙があしらわれ、温泉を引いた風呂の内装も拭漆造り、湯船はアワビやサザエの殻の研ぎ出し仕上げ。食事は輪島漁港に揚がる魚介を中心、地元の野菜、米、調味料を使い、輪島塗の器で。輪島の伝統にひたりつつ静かな時を過ごせる。



拭漆造りの浴場で、ゆったり湯船に身をまかせて



部屋の名前の看板装飾も古民家っぽい



輪島塗の器をふんだんに使った夕食

輪島市

民宿

**Data**

- ☎ 076-222-6117
- 住 金沢市片町1-10-3
- 時 17:00~22:30LO
- おでんが売切れ次第閉店
- 休 日曜、祝日
- P なし



2代目と3代目親子が切り盛りし、先代の味をしっかり受け継ぐ



長いカウンター席がある店内

昨今、金沢の食のジャンルに定着した金沢おでん、その代表店として観光客が列をなす繁盛店。開業より50余年、魚介系関西風出汁が決め手のおでんタネ約40種には、加賀野菜、加賀麩、ふかしなど当地ならではのもの。ほか、刺身1人前1320円、物菜など酒がすすむ一品が揃う。時代が変わつても、昭和の面影が心地よい庶民の飲み屋だ。



飲み干せるほど旨い出汁にリピート続出。梅貝550円、源助大根440円など

● おでんいざかや みゆき

## 【おでん居酒屋 三幸】

● ら・とりえ・どう・のと

## 【ラトリエ・ドウ・ノト】

能登の魅力を美食で発信

フランスの星付きレストランや大阪の有名店で修業したシェフが出身地で営むフレンチ。「能登の素晴らしいを発信する」ことが使命というシェフは、地元農園や朝市などで食材をえり抜き、最良のコースに仕立てる。ランチ3800円(ディナー5600円)。輪島塗の塗師屋だった民家を改装した店の併まいも奥能登らしいもてなし。

Data

☎ 0768-23-4488  
住 輪島市河井町4-142  
時 11:30~13:30LO, 18:00~21:00LO  
休 不定期  
P 6台



芸術的な盛り付けも味わいのひとつ



和の雰囲気の中でゆったりとフレンチを楽しめる

● わ・じま・か・い・こ・う

## 【輪島 海幸】

豪快な魚料理を良心価格で

輪島朝市通りにあり、輪島港直送の鮮魚を使う海鮮丼と寿司の専門店。漁獲高日本一を誇る天然フグをブランド化した「輪島ふぐ」を手ごろに堪能でき、フグと白子たっぷりの「輪島ふぐ丼」1980円、ふぐ2貫握り330円(テイクアウトも可)。海鮮丼も人気高く、おすすめは8種のネタがのる海幸丼2530円。

Data

☎ 0768-22-0058  
住 輪島市河井町1-100-48  
時 8:30~14:00  
休 水曜  
P 朝市駐車場600台利用(午前中は1回300円)



ぶりぶりネタが豪快にのる海幸丼



新鮮だからこそフグの白子も味わえる輪島ふぐ丼

● ゆ・めい・ち・りん・か・ん

## 【夢一輪館】

### 手打ちそばと能登牛が名物

裏山の湧き水と国産そば粉を使つた、挽きたて・打ちたて・切りたてのそばが自慢。自家製の焼きアゴ(トビウオ)で引くツユ、近隣で採集する山菜やキノコなど季節の天ぷらも好評。能登牛のメニューもあり、ロース肉とマイタケを使うまるごと能登牛丼は、全国井グランプリ金賞を獲得。山中にたたずむ民家の風情も心地よい。



田んぼで使う六角形の木枠がインテリアの店内

Data

☎ 0768-76-1552  
住 能登町當目28-1  
時 11:00~14:00(そばがなくなり次第終了)  
休 月曜(祝日の場合は営業)  
P 10台



牛ロースをすき焼き風にする、まるごと能登牛丼2700円

Data

☎ 0767-23-4712  
住 羽咋市柳田町ほ79-1  
時 11:30~13:30LO, 18:30~20:00LO  
休 日・月曜(祝日の場合は営業、翌火曜休み)  
P 16台



窓外の自然を楽しみながら食事を

裏山の湧き水と国産そば粉を使つた、挽きたて・打ちたて・切りたてのそばが自慢。自家製の焼きアゴ(トビウオ)で引くツユ、近隣で採集する山菜やキノコなど季節の天ぷらも好評。能登牛のメニューもあり、ロース肉とマイタケを使うまるごと能登牛丼は、全国井グランプリ金賞を獲得。山中にたたずむ民家の風情も心地よい。



田んぼで使う六角形の木枠がインテリアの店内

● ら・く・ろ・し・え・つ・と

## 【ラ・クロシエット】

### 能登の恵みを感じるひと皿に

フランスの星付き店を中心 に研鑽を重ねた橋田シェフは、「能登の豊富な食材にフランス生活のエッセンスを加え、能登だからできるフランス料理を」と語る。羽咋の岩ガキや野菜、七尾のムール貝、輪島のかニなど山海の旬素材を駆使し、驚きを誘う料理の数々が創られる。ランチ3630円(ディナー6050円)、要予約。



テーブル席のほか、子ども連れも利用できる個室がある